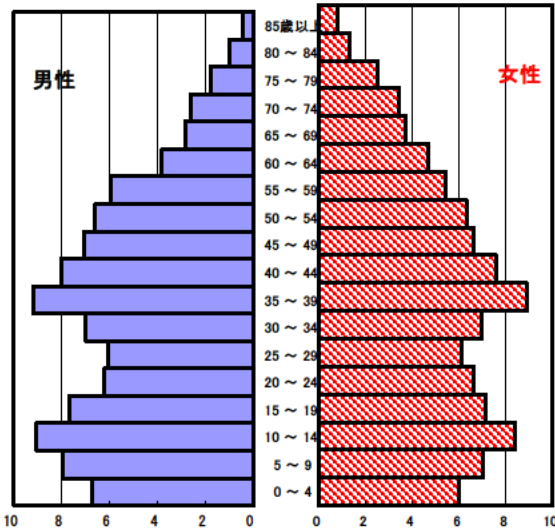


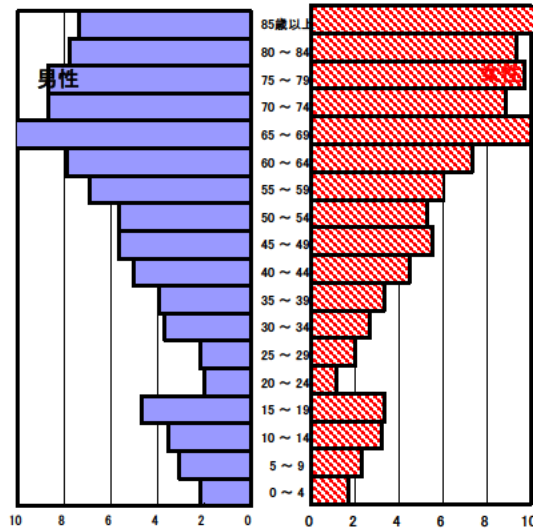
大紀町の現状

1 人口の状況

人口ピラミッド比較
昭和60年(1985年)



平成29年(2017年)



人口静態(平成29年10月1日現在) 単位:人

	計	男性	女性
人口数	8,450	3,951	4,499
65歳以上人口	4,027	1,713	2,314
(構成比%)	47.7 [29.0]	43.5 [26.0]	51.5 [31.8]
世帯数	3,608	[731,295]	
一世帯人数	2.34	[2.46]	

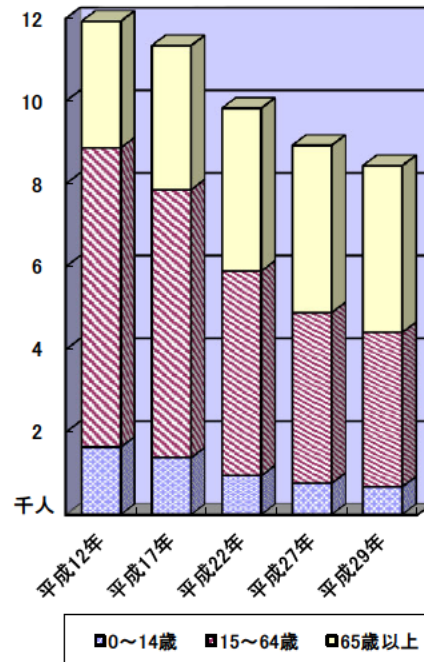
[]内は三重県 構成比は年齢不詳を除く

人口動態(平成29年)確定数 単位:人

	計	男性	女性
出生数	16	4	12
死亡数	175	90	85
出生率(人口千対)	1.89	[7.04]	
死亡率(人口千対)	20.71	[11.41]	

[]内は三重県

3区分別人口の推移



3区分別人口の推移 単位:人

	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成29年 (2017年)
0~14歳	1,376	943	758	673
15~64歳	6,480	4,947	4,126	3,734
65歳以上	3,477	3,930	4,039	4,027

2 母子保健の状況

人口動態(平成29年)確定数

単位:人

	出生数		乳児死亡数(再掲)		死産数	周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数
	低体重児	新生児	新生児	新生児				
大紀町	16	1	0	0	1	0	16	9
[率]	[1.9]	[6.3]	[0.0]	[0.0]	[58.8]	[0.0]	[1.9]	[1.1]
三重県	12,663	1,172	18	10	268	45	7,937	2,784
[率]	[7.0]	[9.3]	[1.4]	[0.8]	[20.7]	[3.5]	[4.4]	[1.5]

出生率(人口千対)、低体重児(出生百対)、乳児死亡・新生児(出生千対)

死産(出産千対)、周産期死亡(出生千対)、婚姻・離婚(人口千対)

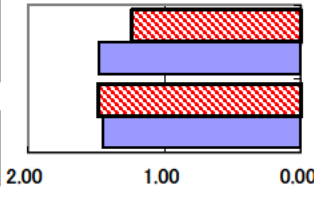
合計特殊出生率

	平成7～11年	平成25～29年
大紀町	1.48	1.24
三重県	1.45	1.48

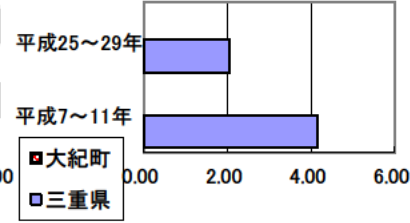
乳児死亡率(出生千対)

大紀町	0.00	0.00
三重県	4.17	2.06

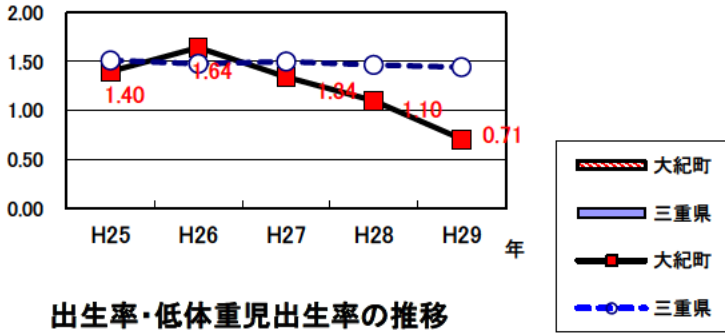
合計特殊出生率の推移



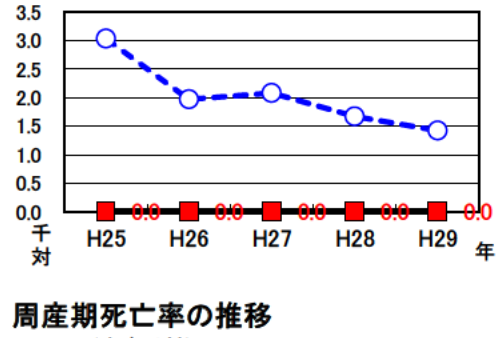
乳児死亡率の推移



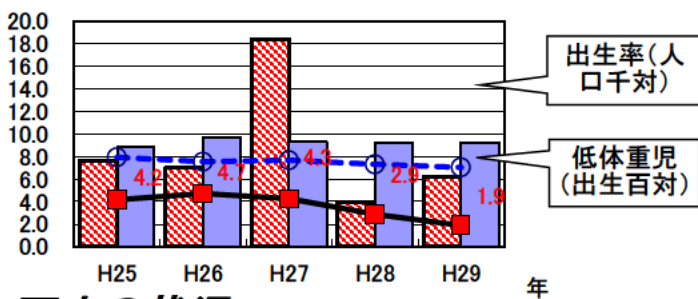
合計特殊出生率の推移



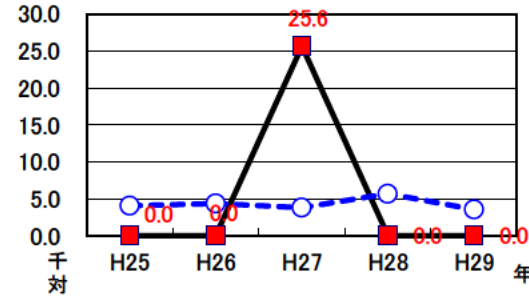
乳児死亡率の推移



出生率・低体重児出生率の推移



周産期死亡率の推移
(出産千対)



3 死亡の状況

年齢調整死亡率

人口10万対

死因	男性	女性
悪性新生物	150.7 [156.6]	72.2 [80.7]
心疾患	67.9 [65.8]	42.7 [34.7]
脳血管疾患	39.6 [36.4]	30.6 [21.8]
交通事故	17.2 [6.5]	18.9 [2.0]
肝疾患	7.0 [7.6]	5.0 [3.0]
糖尿病	8.0 [5.5]	1.8 [2.6]
高血圧	2.1 [1.5]	3.0 [1.4]

40歳～64歳における生活習慣病死亡率

人口10万対

	計	男性	女性
大紀町	198.7	285.0	115.6
三重県	178.7	228.3	129.5

直近5年間の平均

自殺者数

	計	男性	女性
大紀町	8	6	2
人口10万対	18.0	28.8	8.4
三重県	1,567	1,116	451
人口10万対	17.3	25.3	9.7

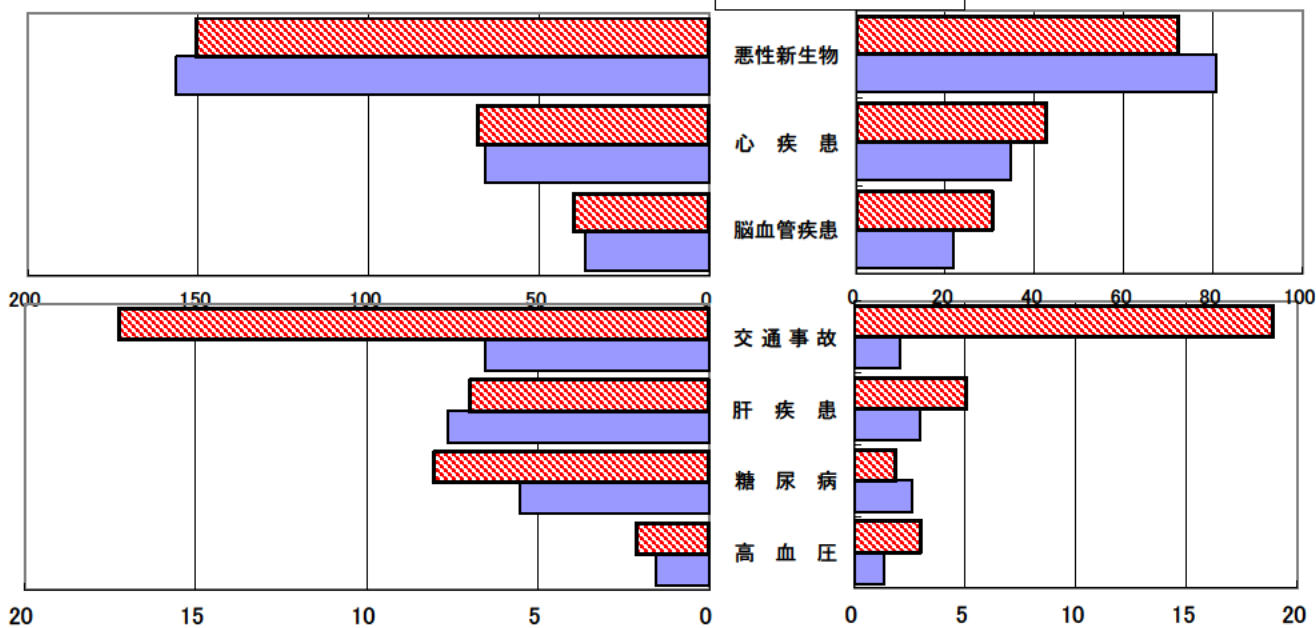
直近5年間の合計
直近5年間の平均

直近5年間の平均(年齢調整は昭和60年モデル人口を使用)
[]内は三重県

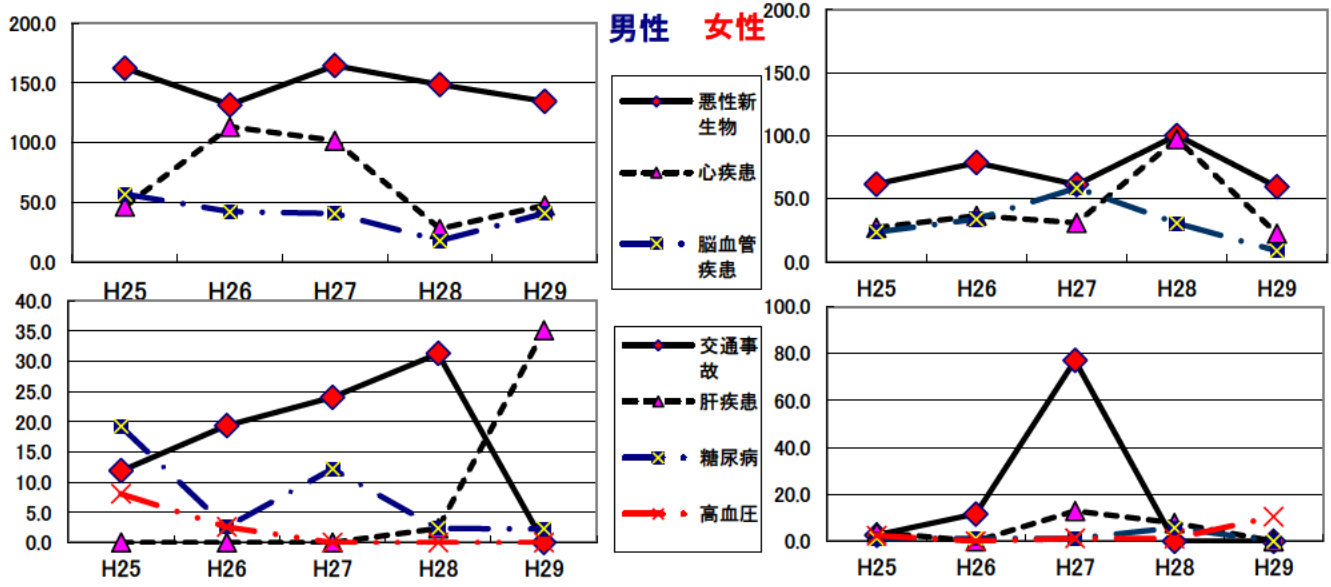
年齢調整死亡率(直近5年間の平均)

(男性)

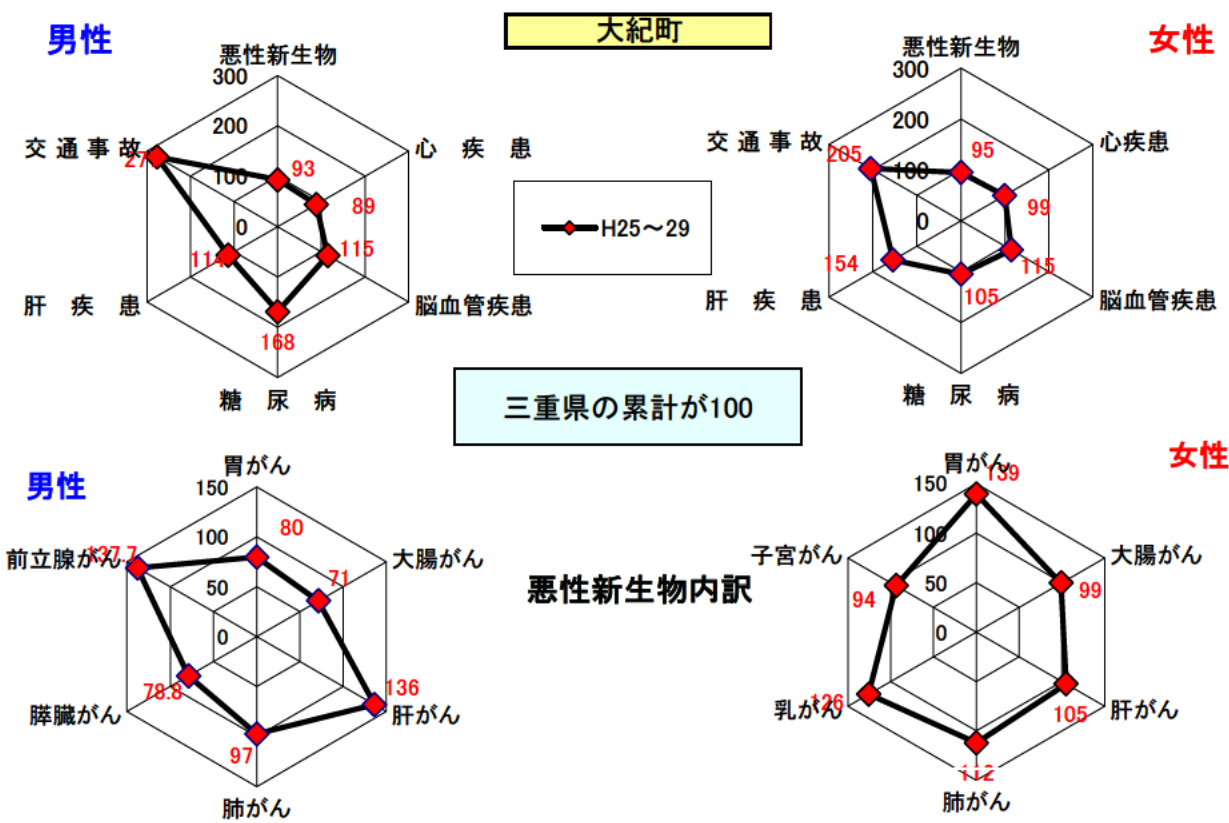
(女性)



年齢調整死亡率の年次推移



SMR(標準化死亡比)



出展: みえDataBox「人口・世帯の動き」(対象年10月1日現在)
 厚生労働省「人口動態調査交付データ」
 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」(対象年1月1日)

注: SMRに使用した人口及び死亡数は当該年を含む5年間の合計

一世帯人数 = $\frac{\text{みえDataBox「人口・世帯の動き」の人口}}{\text{総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」の世帯数}}$